

南部

老人福祉  
ふれあいタウン

# シルバーエリア



## — 生きがい農園 —

6月8日、エリアの入居者・利用者と地域の子供達が共同でさつま芋の苗植えを行った。

無心で苗を植える子供達と、そばでほほえむお年寄りの姿が多く見られた。秋の収穫が待ち遠しい。



第15号

社会福祉法人 秋田県社会福祉事業団  
秋田県南部老人福祉総合エリア

# 生きがい創作館のめざすもの

～「用の美」と心の豊かさ～



生きがい創作館  
館長 齋藤 正雄

生きがい創作館が、陶芸、木工、民芸、食品加工の分野で活動を始めてから、多数の方々に利用され、八年あまりの歳月がたった。今では年間利用者が延べ四千五百人を越える。

開設当初の陶芸についてみれば、小皿や湯飲み、一輪挿しのようないろんな形の物から始まり、下絵も簡単に透明釉で定着し、自分たちの処女作の完成を喜び合ったものだった。現在では壺、花器、茶碗、置物とその分野も広がり、形も大きく、多様に変化してきている。装飾についても萩、織部、志野、天目など種類も多くなり焼成も念入りに行っている。作品は展示室に飾られ、エリア

の利用者や入居者を始め、視察に来訪された方々から好評を得ている。

さて、私の陶芸との出会いは、農業改良普及員であった昭和四十年に、県青年の家において楽焼を二日間研修したことからはじまる。そして昭和五十五年に農業改良普及所の業務の中に農村高齢者能力開発事業が入り、湯沢市弁天地区に陶芸室が設置され、そこで農家の方々と一緒に陶芸を楽しむことになり、その道がエリアの生きがい創作館に続いております。以来、



焼き物の「用の美」を心の中に温め続けてきた。

みなさんが自分の作陶した茶碗でお茶を点て、壺を床の間に置き、玄関には季節にあつた花器に生花を生ける暮らしの一端も、人生の豊かさの一つではないかと提案し続けています。

生きがい創作館は陶芸だけみても、初心者の方や夏休み冬休みの親子陶芸教室に参加の方など三千人の老若男女の方が利用している。

これからも沢山の方々が生きがい創作館での創作活動を通し、ふれあいと心の豊かさを感じてくれることを期待している。



# ホームヘルパー養成研修 3級課程開講

## 福祉に高い関心

### 6市町村から26人受講

ホームヘルパーなど福祉の仕事に従事することやボランティア活動を希望する人などを対象にした「ホームヘルパー養成研修三級課程」が六月七日開講した。当初の定員二十名の募集に対し、予想以上の反響で二倍以上の申し込み・問い合わせがあり、六市町村の二十六名でスタートした。



平成六年度からエリアでは、中学生・高校生や一般企業、団体を対象に介護技術の習得や地域でのボランティア活動に役立ててもらおうと「福祉セミナー」を実施してきたが、今年度はさらに、秋田県社会福祉事業団が県から指定を受け、エリアを会場に福祉マンパワーの養成としてこの研修を行う。

#### 研修期日・内容

月日	教科名
6/7 (金)	サービスの提供の基本視点 老人福祉の制度とサービス
6/12 (水)	障害者(児)福祉の制度とサービス 医療の基礎知識
6/14 (金)	作業療法における日常生活の工夫 介護概論
6/19 (水)	家事援助の方法
6/21 (金)	共感的理解と基本態度の形成
6/25 (火)	心理面への援助方法 ホームヘルプサービス概論
6/27 (木)	サービス利用者の理解 運動学的な基本動作と補装具
7/3 (水)	介護技術入門「実技」
7/5 (金)	介護技術入門「実技」
7/10 (水)	ホームヘルプサービスの共通理解 在宅サービス提供現場見学「実習」
7/12 (金)	在宅サービス提供現場見学「実習」

六月七日から七月十二日までの間の十一日間にわたる五十四時間という長時間の研修だが、申し込み・問い合わせが五十件近くあり地元の大森町の他、平



鹿町、十文字町、大雄村、大曲市、稲川町の六市町村二十六名で開講した。また、受講希望の理由も

- ①将来福祉の仕事に就きたい。
- ②専門的な技術を身につけ、家族の介護にあたりたい。
- ③知識を広げ、ボランティア活動をしたい。

など福祉に対する関心の高さがうかがわれた。

開講式が行われ、エリアの佐々木盛輝管理者と来賓の藤谷友一平鹿福祉事務所長から激励の言葉があった後、早速一時間目の「サービス提供の基本視点」が始まり、受講者全員が真剣なまなざしで臨んだ。





## 歌声響く 心の歌謡(通う)会

5月12日、童謡、歌謡、唱歌などを愛する入居者34人がシルバーケアセンターに集まった。大曲市在住の高橋武三さん、裕さん夫妻の指導のもとに、「春の小川」や「さくら」など「春」をテーマにした歌や、「鐘の鳴る丘」「青い山脈」などを歌い昔を懐かしんだ。始めの小さい声も、絶妙な指導者のお話しと哀愁を帯びたエレクトーンの音色にしだいに高らかになり、大合唱となってホールに響き渡った。皆が次回の「夏」を歌う会を楽しみにしている。

## フレ！フレ！ ハッスル

5月16日、県南養護老人ホームの5施設合同運動会が、あやめの里平鹿町で行われた。種目はユニークさ、手際の良さやチームプレイ等、競う内容と皆違う。「フレフレエリア」の声援に合わせ、ボールを送る時、豆をあける時、ジャンケンの時と、250名以上の視線を浴び気合と緊張の入り混じった瞬間を味わう。成績はともあれ、地元で作られたべんとうはおいしかった。

さあまた次回に向けスタートが切られた。来年のこの日まで、健康維持という長距離ランナーになった。



“失禁”という言葉は尿(オシッコ)に関してだけでなく、便失禁にも使われますし、感情失禁といつて、感情がコントロールできない時にも使われます。尿失禁に関して“もれる”というより“コントロールできない”と考えたほうがわかりやすいかもしれません。

それも単にコントロールできないというところが失禁なのではなくそれが問題になった時に失禁と呼ばれるのです。

当然、本人が問題だと思っている場合もありますし、本人が問題に思っていないまでも回りの人が問題だと感じている場合があります。

“失禁は一つの症状だから原因がある。そして治る。たとえ完治しなくても、問題なく日常生活で失禁を管理できる”

日本では、失禁症状をもつ人が五〇〇万人とも七〇〇万人ともいわれています。一人で悩んでいる方が実に多いのです。失禁は、今ではほとんど手付かずの状況で、タプーの箱に詰め込まれていました。

## “尿失禁”って十二？

「診療リハビリセンター」より

胃のように皆に話せる症状だといのですが、失禁だとなかなか他人には話にくいですよ。

失禁していることによって、自分の尊厳が傷つけられないという根本的な自分への自信、信頼感、そして、失禁は、決して恥ずかしいことではなく、症状の一つなんだという絶対的な理解を社会的に身につけていく必要があります。

◎あなたの日中の排尿回数はいくつですか？

◎就寝中の排尿回数は？

◎トイレに間に合わず、下着を濡らしてしまうことがありますか？

◎下着が濡れていると感じることがありますか？

◎おなかに力がかかった時に、下着を濡らしてしまうことがありますか？

さて、あなたはどのような答えになったでしょうか。

もう、タプーの箱を開けてしまったのですから、あなたも症状改善のために、予防のために、あるいはもっと詳しくするために、相談室までどうぞ！

# 中学校・高校生

## 夏休み福祉セミナー

～あなたも参加してみませんか！～



【開催日】中学生 平成8年7月26日(金)～27日(土)

高校生 平成8年7月24日(水)～25日(木)

【場所】秋田県南部老人福祉総合エリア

【対象者】中学生・高校生 各20名(2日間参加できる方)

【持ち物】トレパン・内ばき・昼食

【内容】1日目

講 義/年をとるってどんなこと?  
施設見学/老人をとりまくいろいろな問題  
実 技/体の動かし方  
実 技/寝間着やシーツの替え方

2日目

実 技/手 話  
実 技/からだの清潔  
排泄のお世話

詳しくはエリア企画指導課まで、お問い合わせください。

### ～ボランティア募集～



エリアではたくさんの方のボランティアの協力を得て各種行事、事業、演劇大会、環境整備などを行っております。ボランティア活動をお待ちしております。

## 出会い・ふれあい・語らいの街

### ■施設利用料 (4月1日から料金が改正になりました。)

区 分	利用の単位	利用料		
		(5月～10月)	(11月～翌年3月)	
宿 泊	一 般	1人1泊につき	2,800円	3,000円
	小学生	(素泊り)	2,100円	2,300円
休 憩	一 般	1人につき	550円	750円
	小学生		270円	470円
休憩回数券 (6枚券)	一 般		2,750円	券1枚使用時に200円加算
	小学生		1,350円	
会 議 室	1時間につき	1,100円	1,300円	
研 修 室	1時間につき	1,100円	1,300円	
視 聴 覚 室	1時間につき	1,100円	1,300円	
屋内ゲートボールコート	1時間につき		420円	
テニスコート	1時間につき		420円	
屋内プール	一 般	1回につき	520円	
	高校生	1回目 (10:00～13:00)	420円	
	3歳児から 中学生まで	2回目 (13:30～17:00)	210円	
屋内プール 回数券 (6枚券)	一 般		2,600円	
	高校生		2,100円	
	3歳児から 中学生まで		1,050円	

※宿泊、休憩等の冬期利用料には暖房費が含まれています。  
また、プール利用時間(2回目)は11月から4月までは13:30～16:30です。

### ■ご利用のご案内

#### コミュニティセンター・スポーツ施設

開館時間 9:00～17:00

#### 休館日

毎週月曜日と12月29日～1月3日まで  
(診療リハビリセンターと在宅介護センターは  
毎週日曜日、および祝日と12月29日～1月3日まで)

### ■交通のご案内

車…大曲、横手、湯沢駅から約30分です。  
バス…羽後交通のバスがエリア前から発着します。



お問い合わせ  
お申し込み

### 秋田県南部老人福祉総合エリア

秋田県平鹿郡大森町字菅生田245-34

TEL 0182-26-3880(代)

FAX 0182-26-3882